

第2回 FSS カップ広島ウインターオープン感染予防対策ガイドライン

参加選手、観戦者及び運営スタッフ全員で以下の点について徹底し皆様の安全を確保しスカッシュを楽しんでいけるよう協力しましょう。

1. 風邪、発熱、咳の症状、体調不良の方はご自身の判断で欠席してください。
※参加選手、来場予定者全員は事前に検温を2週間前より実施していただきます。
※試合当日健康チェックシートを来場者全員に提出して頂きます。(別紙)
お忘れになられた方は入館出来ませんのでご了承下さい。
※来場時に全員、検温、消毒を実施します。37.5度以上の発熱がある方は参加を取り止めます。
2. 参加選手、帯同者共に2回以上のワクチン接種がお済みの方は記録の提示ができるよう、接種がお済みでない方は1月10日以降のPCR検査による陰性の記録を提示できますようご準備をお願いいたします。
(予防接種済証か接種記録書のコピー、もしくはデジタル庁より配信されています新型コロナワクチン接種証明書アプリ『<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinercert>』の提示を可とします。)
3. 会場内全員マスクを持参の上、館内プレー中を除き必ず着用してください。
4. 今大会は感染者数の状況により無観客での開催とします。または弊社公式 Facebook・ツイッターページでお知らせします。(基本的にセコンドとして選手一名につき2名まで許可します。)
5. 館内食事はご遠慮ください。
6. 待機場所としてクラブ内で場所を指定しますのでそこで待機をお願いします。尚、選手のクラブ滞在時間は試合予定時間1時間前から試合終了後概ね1時間を目安に退館をお願いいたします。
7. 他の選手及びスタッフとの濃厚接触(2メートル以内)を可能な限り避け会話も必要最低とします。
8. 開会式は行いません。表彰式は各表彰対象試合終了直後に行います。
全体集合では行いません。
9. その他、こまめな手洗い、うがい、などの感染拡大防止の為の基本的対策を各自で行って下さい。
10. 試合終了時の握手は無くし、ラケットでのハイタッチ式にします。
11. コート内にマイタオル置き箱を設置しその中にタオルを置き、試合中、なるべく汗をかいたらこまめに拭くようにします。
また試合毎にその箱も除菌します。壁で汗を拭く行為はしないようにお願いします。
なおタオルは他の方との共用とはせず、必ずご自身のタオルをお使いください。

12. コート外にボールが出てしまった場合には出した選手が取りに行ってください。
13. 審判は、原則勝者レフリー、敗者マーカーをお願いいたします。難しい場合大会スタッフが行います。
14. クラブ入口から進行通路に従って出入りし少しでも人との接触が無いように整備します。
15. 選手の荷物はコート前にて試合時間中は個人で管理してもらいます。
16. 床の汗はその試合のマーカー 審判がモップで清掃をお願いいたします。
17. コート後方のエリアには間隔をとって椅子を配置します。ゲーム間の休憩場所などは、より一層距離(2m 以上)を空けるよう努めてください。
18. 試合にエントリーされた方には大会当日までにできるだけ感染予防対策を意識した生活を送っていただくようにご協力をお願い致します。(外食を避けるなど)
19. プレー時、応援時には大声を出さず拍手でおこなう様に協力いただきます。
20. ご自身の外履きは、ビニール袋を用意してご自身で管理して下さい。
21. 上記の感染予防対策にご協力いただけないと運営側が判断した場合は退館や失格にさせていただきますので、皆様のご協力をお願い致します。
22. 館内では飲み物のみ摂取可とし、食べ物は取らないお願い致します。
23. 飲みきれなかったスポーツドリンク等は、各自で中身を自分で処分し、指定場所に捨ててください。
24. 大会会場の感染予防注意事項が出た場合は、ドロー発表時にお知らせ致します。